

JSS ニュース

ジャパニーズ ソーシャル サービス

Japanese Canadian Cultural Centre 2nd Floor, 6 Garamond Court, Toronto, Ontario M3C 1Z5
電話: 416-385-9200 ファックス:416-385-7124 Eメール: office@jss.ca Website: www.jss.ca



JSS president Takeo Maekawa (on left) and the volunteer chefs in the JCCC kitchen.

夏休み明けの最初のホットランチは大成功！

6月半ばから3ヶ月の夏休みが明け、JSSの募金活動・高齢者プログラムとして大変人気あるホットランチを再開し、初回のメニューは美味しい「すき焼丼」でした。

このプログラムはJCCCでWynford Seniorsグループの会員に格安なランチを提供し、同時にJSSが大変必要としている運営費を捻出するものです。

この場をお借りして、Wynford Seniors グループの皆様、およびJSSの素晴らしいボランティア・シェフの方々に感謝の意を示させていただきます。



Japanese Social Services

A non-profit, charitable organization providing
culturally relevant services in Japanese and English

2009年
夏秋号

トクさんがトロントチャレンジに参加

長年理事でカウンセラーのトク須山氏が今年も JSS のために募金運動をしました。去る6月14日の涼しい午前中、恒例のトロントチャレンジ慈善事業募金運動に加わり、5キロを歩き、\$5300以上の収入を得ました。又、同じく理事のルースミ氏も参加し、\$1000あまり集めました。兩名をご支援下さいました方々、有難うございました。



JSS プログラム

JSS のプログラムはボランティアの方々と皆さんからの支援によって成り立っています。

JSS はカウンセリングだけではなく、言語や文化的な違いなどにより孤立や困難に陥りやすい“日本語人”をターゲットにしたプログラムを提供しています。

ノーバディーズ パーフェクト：JSS がトロント パブリック ヘルスと共催する子育て支援プログラム

クラフトクラブ：毎週火曜日に集まり、ビーズアクセサリーやキルティング等のクラフトを作っています。参加者の方には完成した作品をお持ち帰りいただけますが、バザーに出品するための作品を作ることもあります。

カナディアン英会話：リラックスした雰囲気の中で、日常英会話に自信が持てるようになることを目的とした英語ビギナーのための少人数制クラスです。

ひよっこプログラム、こんにちはプログラムおよびホリデードライブ：孤立や困難に直面している方々をサポートするプログラムです。（詳しくは、ウェブサイトをご覧ください）

*週末に開催するプログラムのチャイルドケアのためのスペースを提供して下さる池端ナーサリー様に感謝いたします。

ホットランチ レシピ： 栗ごはん・きんぴらごぼう

栗ごはん（4人前）

材料

| | |
|------|---------------------|
| うるち米 | 3カップ |
| もち米 | 1カップ |
| 栗 | 約20個（市販の煮甘栗を使ってもよい） |
| 砂糖 | 大さじ3 |
| 水 | 4カップ |
| 塩 | 小さじ1 |
| 日本酒 | 大さじ2 |

作り方

1. 栗は熱湯につけ、やわらかくなったところで厚皮・渋皮をむく。
2. 栗を水にさらし、アク抜きをする。
3. 栗をやわらかくなるまで煮てから一晚蜜につける。
4. うるち米、もち米をといで2時間以上水につけておく。
5. 炊飯器にといだ米と蜜につけた栗を入れ、普通の米と同じ要領で炊く。

きんぴらごぼう（4人前）

材料

| | |
|------|------|
| ごぼう | 1本 |
| にんじん | 半本 |
| 砂糖 | 小さじ2 |
| しょうゆ | 小さじ1 |
| 日本酒 | 少々 |

作り方

1. ごぼうは包丁の背で皮をけずり、ささがきにして水にさらしアク抜きする。
2. にんじんもささがきにする。
3. 鍋を熱し、油を敷いて、ごぼう・にんじんを炒める。
4. 火が通ったところで、砂糖、しょうゆ、酒を加え、水気がなくなるまで煎り付ける。



カウンセラーより

公家孝典（JSSカウンセラー）

時間が経つのはなんて速いのでしょうか。私がJSSでカウンセラーとして働き始めてもう丸3年になろうとしているのが信じがたい今日この頃です。JSSカウンセラーの仕事は非常に多岐に渡るんですが、最も主要な職務であるカウンセリングのセッション数だけを見ても、この3年間で約1100回にもなるんですよ。3年間を振り返ってみて一番感じるのは、相談者の皆さんがカウンセラーである私のことを信頼して、心の悩みをシェアしてくれることへの感謝ですね。これからも、相談者に質の高いサポートが提供できるように精進していきますので、よろしくお願いいたします。

新しくカナダに来た日本人に役立つ情報

日本からの新移住者へのアドバイスのひとつとして「ファミリードクターを出来るだけ早く見つけ、カナダの医療制度に馴染むこと」が挙げられます。

なぜなら、カナダと日本の医療制度は大きく異なるからです。日本にはファミリードクター制度が無く、もし何か問題があれば専門医に連絡し直ちに治療が受けられます。しかしながら、カナダでは専門医に見てもらおう場合ファミリードクターの照会が必要で、それが実現するまでに相当の時間が掛かります。その上、専門医の初診から実際に治療が開始する迄待ち時間の掛かる場合がよくあります。

専門医からの診察・治療を即日で受ける事に慣れている日本からの新移住者にとって、新しい環境の中で体調がよくないのはそれ自体心配なのに、カナダの医療制度のしくみに関する知識が無ければ尚更ストレスがかさむ結果となります。

実際、初めてカナダの医療制度に接したときに感じるショックや不満が、相談に来る新移住者の家庭での問題、特に子育てや夫婦間の問題の主な原因および原点のひとつとなっているケースが多々あります。

JSSの経済危機

文責 ルイ・堀 淳子

JSSの経済基盤としては、主に皆様からの寄付と賛助会費で運営されています。その他、トロント市からの援助金もいただいております。資格保有のカウンセラーと事務担当（パートタイム）の各一名以外は全員ボランティアでJSSの活動を支えています。2008年のボランティア延べ総数は520人でした。

（4ページに続く）



JSSのウェブサイト「www.jss.ca」には、私たちの活動に関するよりたくさんの情報が掲載されていますので是非ご覧下さい。

「JSSの経済危機」 3 ページから

活動の内容については、カウンセラーによる問題解決のお手伝い、生活に必要な情報の提供・各種ワークショップ、セミナーの開催等です。

JSSの重要な活動であるカウンセラー・サービスに関しての内容は、2008年一年間の統計では、カウンセリングとコンタクト総数は524件（2007年：575件）。その内、164件（2007年：233件）が移民のステイタス、ワーキングホリデイが83件（41件）、Unknown が68件（73件）でした。コンタクトのタイプとしては、インタビューが294件、訪問が29件、メールが11件でした。

2008年のカウンセリングとコンタクトの主な内容では、別居・離婚のケースが155件、法律関係が153件、精神衛生関係が138件、犯罪関係の相談が36件ありました。

因みに、これだけの数のカウンセリングとコンタクトをこなす為に、JSS専任カウンセラーの残業時間は膨大なものになっています。

以上がJSSの活動背景です。

さて、これから本題に入ります。

| | <u>2006</u> | <u>2007</u> | <u>2008</u> | <u>2009 (as of 06/30)</u> |
|----------------------------|-------------|-------------|-------------|---------------------------|
| <u>Donations: (Total):</u> | \$37,100 | 31,300 | 18,500 | 8,400 |
| Individual: | 14,500 | 13,500 | 13,400 | 4,400 |
| Non-individual: | 22,600 | 17,800 | 5,100 | 4,000 |
| (one-time donation) | 13,000 | 7,700 | 1,100 | |
| <u>Membership Fees:</u> | \$ 4,200 | 5,200 | 4,900 | 2,000 |
| <u>Fundraising:</u> | \$15,300 | 12,200 | 18,200 | 4,600 |

(*)会館で開催される2年に一度の3日間に亘るイベントに2006・8年に参加して、C\$ 4,000・5,200の収入がありました。

個人からの寄付金、賛助会費、fundraisingは比較的安定した傾向ですが、非個人からの寄付が年毎に減っているのがお分かりいただけだと思います。

この結果、2007年までは、少額の剰余金（2006年：C\$ 1,700, 2007年：C\$ 4,000）を計上することが出来ましたが、2008年度はC\$ 4,300 の赤字決算を余儀なくされました。2009年度予算では、C\$ 6,600 の赤字が予想されています。

2008年度末の累計剰余金は、C\$ 32,400 でしたから、今後C\$ 5,000 前後の赤字が毎年続くとすると、5, 6年でJSSは経済的破綻をきたすことが憂慮されています。

C\$90,000に満たない年間経費のうち、カウンセラーと事務担当者の給与が70%以上を占めています。その他は、プログラム・Fundraising・ボランティア交通費等、必要不可欠経費が占めています。

JSSでは、7月に開催されて大好評をいただいた「肺ガンセミナー」等、様々なサービス・プログラムを通して日系社会に少なからず貢献をしていると自負しております。今後も活動を続けていくために、新移住者の皆様を初め、多くの人達からの支援・援助を必要としております。

